



自分たちが主役の学校を創る生徒の必要な意識

10月3日、全校一斉学活における生徒指導主事：古谷先生の思いを今一度、思い起こしましょう！

【生徒のみなさんへ】

学校生活をよりよく送るためにはどうしたらいいか考えたことはありますか？

学校生活をよりよく送るために決められているものとして、一番身近なものとして校則があります。校則とは皆さんを縛るためにあるものではありません。校則とはみんながより安全に・安心して学校生活を送り、公を学ぶためにあるのです。

現在の校則は昨年度、皆さんが所属する生徒会と先生たちとで話し合っただけのものになっていますよね。

2・3年生のみなさんは覚えていない、やってないは無責任ですよ。1年生の皆さんはこの活動は行っていませんが、みなさんも学校をよりよくしていくために任せたい人に役員選挙で投票しましたよね。生徒会活動は荘内中学校生徒全員で行うものです。誰一人関係ない人はいません。だから、ここでもう一度、皆さんと一緒に考えたいんです。どうすれば学校をよりよくしていくことができるのか。もちろん校則だけではなく、「学プロでこんなことやっていいんじゃないの?」「委員会ですらみんながより効率的に時間を使えるんじゃないかな?」それを生徒全員で真剣に話し合う、そんな時間はこれからも必要ですね。

再度校則について一緒に共通理解をしたいと思います。昨年度校則が大きく変わった経緯を確認します。昨年度このような具申書を生徒会で作成し、校長先生に提出しました。

【校則改定の具申案の大前提】

- ・地域・周囲の人に好印象をもたれる身なり・行動をする。
- ・個人の意見を尊重する。
- ・学校全体が安心安全に生活できる。



みなさん今も意識できていますか？この大前提を押さえた上で、校則を改定しました。例えば、髪の毛はくくなくてもいいとなりましたよね。これは先生たちとも話をし、伸ばしていても悪い印象をあたえるわけではないと判断しましたが、体育でバスケットボールをするときは、長い髪の毛のままで周りの人の目や顔に当たってしまうかも知れません。給食の配膳の際、髪が浸からないにしても、給食缶の中に入りそうになるかも知れません。だからこそ、そんなときは髪をくくるべきと自分で判断する、呼びかけあう必要があると議論しました。つまり、その時その場にあった行動や服装が自分の判断で、できるようにするという、きまりで決まっているからそうするのではなく、自分で考えて適切な行動をすることが大切だ。それが主体性だ！そんな荘内中学生徒になろう！というのが改定の目的でした。

だから、「学校で撮影したものを勝手にネットへアップロードしてはいけません。」などという校則はありません。それはみなさんが考えて行動することが大前提になっているからです。例えば、プライバシーの侵害については、いくら仲のいい友達だからと行っても勝手に友達の写っている写真を載せると違法行為となります。他にも著作権の侵害問題があります。学校で撮った写真に学校の掲示物が写っていた場合、著作権侵害の違法行為になります。また、写っている背景で荘内中学校生徒とわかることがあります。しかも、かなり高い確率です。そうするとネットにいる悪い人が皆さんに近づきやすくなります。みなさんが危険にさらされる可能性が高いのです。

他にも、「髪を染めたり、ピアスを開けてはいけません。」髪の毛を染めてはいけませんという事項は校則にあります。理由はみなさんが校則改定の際行った大前提を考慮しているからです。ピアスを開けることは地域・周囲の人に好印象をもたれる身なり・行動ではありませんよね。皆さん知っていますか？高校入試では面接で「髪の毛をあげて、耳を見せてみてください」と言われることもあります。つまり、社会通念上中学生のピアスはふさわしくないといわれています。

荘内中学校の校則ではルールを細かく決めるのはやめました。理由は生徒会全員で主体的に行動できるようにしよう、私達が学校生活を創る主役だとみんなで考えているからです。自分には関係ないと思うのは無責任です。皆さん一人ひとりが主役で当事者なのです。自分自身がよりよくなれるのは、学校をよりよくできるのは先生達ではありません。皆さん一人ひとりなのです。皆さん一緒に考えていきましょう。

【保護者のみなさんへ】

本校では、生徒が自分で考え、適切な行動を行っていきけるような力を育成する取組を進めています。そのためには、御家庭の理解が必要です。昔から子育ての鉄則として「手を離しても目を離すな」という言葉があります。過保護は子どもの可能性を潰します。放任主義は子どもを駄目にします。子どもに任せ、経験を積みながら、不適切な行動だけは断固として許さない、そんな保護者の方の姿勢が子どもを自律した大人へと育てていくのだと思います。ともに子どもを育てていきましょう！！